

経営体育成交付金目標達成状況報告書

都道府県名	島根県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
平成22年度	雲南市	大東町養賀	—
平成22年度	斐川町	美南相場	目標達成されなかった「生産コストの縮減」については、肥料費等の増により生産原価が増えたことなどにより、達成ができなかった。ただ、今後、農地集積による効率化や高性能機械等の活用により、作業効率を向上させたり、低コスト資材の利用などを指導、支援していき、生産コスト縮減等を目指す。
平成22年度	斐川町	川東中組	—
平成22年度	斐川町	原	—
平成22年度	斐川町	福富	「生産コストの縮減」の目標が、資材原価の高騰等により達成されなかった。今後、作業効率性の向上や可能な限り低コスト資材の導入等に向けた指導を行い、課題の解決への取り組みを促す。
平成22年度	斐川町	会所	「大麦の反収増加」については、今後、生育初期の湿害を防ぐなど天候を見据えた作業実施の徹底や排水対策の徹底などを支援、指導することで、目標達成を見込む。
平成22年度	斐川町	千家1・2	「生産コストの縮減」の目標が消費税等の増額などの影響により達成できなかった。今後、作業効率性の向上や低コスト資材の導入などを支援し、目標達成に向けた取組みを促すこととする。
平成22年度	斐川町	醇厚・共進・前島	「農産物の品質向上」「生産コストの縮減」の目標が達成されなかった。品質の向上については天候の影響も考慮しながら、関係機関と連携して水管理、防除など技術面の指導を行うなど、目標達成に向けた支援を行う。コスト縮減についても作業の効率化や低コスト資材の導入などの検討を促すよう、目標達成に向けた支援を行う。
平成22年度	斐川町	松江分	—

- (注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長（北海道にあつては経営局長、沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長。以下同じ。）へ報告する際、計画主体から提出された報告書に添付するものとする。
- 2 成果目標等が未達成であり、計画主体等に対して指導を行った地区の場合は、所見（評価）と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。
- 3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。